

1 単元名 明治の国づくりを進めた人々

2 本単元の目標

我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きなどについて着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の変化を考え、表現することを通して、社会的事象を関連付けたり総合したりして、この頃の人物の働きや政治の仕組み、世の中の様子の変化に着目して考え、問いを見出したり、社会的事象について適切に表現したりすることを通して、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解できるようにするとともに、社会的事象について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとする態度を養う。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、大まかな歴史を理解するとともに、関連する先人の業績などを理解している。 ②調べたことを表や文などにまとめ、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見出し、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて考え適切に表現している。 ②明治時代の世の中の様子や人物の働きを関連付けたり総合したりして、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の変化を、明治維新への影響度の視点から多角的に考察し、適切に表現している。	①我が国の歴史上の主な事象について、歴史や伝統を大切にする心情をもち、歴史から学んだことをどのように生かしていくかなど国家及び社会の発展を考えようとしている。

4 単元について

(1)教材観

本単元は、学習指導要領解説社会編の第3章各学年の目標及び内容、第4節第6学年の目標及び内容、2第6学年の内容(2)我が国の歴史上の主な事象についてのうち、(ケ)黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを手掛かりに、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解することに関する単元である。また、内容の取り扱いの中で、人物の働きを通して学習できるように指導することと示されている。児童が歴史学習全体を通して、我が国は長い歴史をもち伝統や文化を育んできたこと、我が国の歴史は政治の中心地や世の中の様子などによって幾つかの時期に分けられることに気付くようにするとともに、現在の自分たちの生活と過去の出来事との関わりを考えたり、過去の出来事を基に現在及び将来の発展を考えたりするなど、歴史を学ぶ意味を感じられるようにしていく。

(2) 児童観

本学級の児童を対象に行った実態調査（令和7年*月*日実施第6学年*組*人）では、「古墳時代と飛鳥時代は、どのように国がまとまっていったか」という問題に対し、時代の特徴について資料を基に記述することができた児童は*人であった。また、「鎌倉時代の武士、竹崎季長のセリフを考えよう」という問題に対し、複数の情報を関連付けて答えることが出来た児童は*人であった。これらの結果から、事象相互の関係を整理して考えを深めていくことや、資料を基に自分の考えをもつことができていないという実態が分かった。これは、教科書に出てくる語句を教師が教える知識獲得型の学習にとどまっていたことが要因の一つであると思われる。そこで、社会的事象を捉え、特色や相互の関連、意味を多角的に考える力を育成していきたい。

(3) 指導観

本研究では、「明治の国づくりを進めた人々」において、人物に着目して調べたことを基に、明治維新への影響度の視点から表にまとめ、社会的事象を関連付けていく学習活動を行う。その際、調べたことを他者との対話で比較し、社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えられるようにする。まず、江戸時代から明治時代にかけての資料から子どもの疑問を引き出し、「明治維新への影響度」という視点で、単元を貫く問いを設定する。次に、人物に着目して調べた事を、学習支援ソフト(Teams)を使用して、デジタルメモに記録してまとめていく。また、デジタルメモは自由に閲覧できるようにして、児童同士で考えの根拠を比較し合えるようにする。そして、他者と考えを比較する活動を行い、社会的事象同士を関連付けることができるようにする。その中で、新たな疑問や気づきを得られるようにし、社会的事象に対しての自己関与性を高めていく。最後に、これまで蓄積してきた振り返りやデジタルメモを基に社会的事象について明治維新への影響度の視点から表にまとめる。その際、他者と考えを比較したり、振り返りを基に考えたりする活動を繰り返すことで、社会的事象を多角的に考えられるようにする。このような学習活動の工夫を行うことで、児童の社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えられるようにしたい。

5 単元の指導計画(6時間扱い)

○は指導に生かす評価場面、◎は記録に残す評価場面

次	時	学習内容・活動	知	思	態	評価及び評価方法等・指導上の留意点
1	1	・2つの時代の資料を基に時代が何年変わっているか予想する。 ・複数の資料から何が変化したのかを考える。（生活・衣食住・学習） なぜ短い期間にこんな大きな変化があったのだろう。 ・変化に影響を与えた要因について予想をたてる。（人物・事件・外国・災害） ・他者と考えの共有をする。 ・時代の大きな変化を明治維新として捉える。 ・本時のまとめをする。 明治維新が起こったから、日本は大きく変わった。			○	・明治維新への関心が高まるような資料提示の工夫を行い、学習への関心をもたせる。 ・2つの時代の比較をすることで、児童が資料を基に自分の考えの根拠を説明することができるようにする。 ・変化に関する要因について自分の予想をたてられるようにする。 思①：発言内容やワークシートの記述内容から、関連する先人の業績などに着目して学習問題を見出すことができるよう声かけをする。 【ワークシート、発言】 ・明治時代へ影響を与えた視点（インフレンス）から大きな変化には人物が大きく関わっている事を捉え、人物や思いに着目していくことを押さえる。

		・単元を貫く問いを考える。 だれのどんな思いが日本を変えたのだろう。 ～明治維新の時期に活やくしたインフルエンサーはだれだ？～ ・学習の単元計画を考える。 ・児童の発言や思考を基に学習計画を立てる。 ・振り返りをする。			・児童の疑問を整理していく中で、人物に焦点化させ、単元を貫く問いを作成する。 ○ 態①：明治維新への影響度の視点に対して学習計画を立てようとしているかを見取り、不十分な児童には、全体で共有することで見通しをもたせる。【ワークシート、観察】 ・「ふり返りのたね」を用いて振り返りを行う。
2	2	・明治時代の社会的事象に関する複数の資料から本時の問いを見出す。 当時の人たちはどんな国にしたかったのだろう。 ・年表を基に社会的事象について捉える。 ・人物の視点で誰が何を行い、どんな思いをもって日本に影響を与えたのか調べる。 ・調べた事を根拠に他者と考えを比較し、社会的事象を関連付ける。 ・本時のまとめをする。 当時の人たちは、外国との力の差を知り、他国に負けない強い国にしようとした。 ・明治維新への影響度を考えランキングをつける。 ・振り返りをする。	◎		・明治維新の背景にあった社会的事象の資料から本時の問いを考える。 ○ 態①：資料を基に国づくりの視点で調べることができているかを見取り、できていない児童には、全体で共有することを通して見通しがもてるようにする。 【ワークシート、観察】 ・年表に出てくる事象からこの時代の人物に関連付けて調べることができるようにする。 ・自分が調べた事を基に他者と考えを交流することで、調べていなかった社会的事象を捉えさせる 知①：我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、理解している。 【ワークシート、観察】 ・インフルエンサーチャートを使用して影響度を視覚化していく。 ・「ふり返りのたね」を用いて振り返りを行う。
	3	・岩倉使節団の資料から政府の動きについて考え、本時の問いを見出す。 強い国づくりに向けて動き出した日本はどんなことをしたのだろう。 ・年表を基に社会的事象について捉える。 ・資料を基に国民の生活や取り組みについて調べてまとめる。 ・調べた事を人物の視点で誰が、どんな影響を与えたのか考える。 ・調べた事を根拠に他者と考えを比較し、社会的事象を関連付ける。 ・本時のまとめをする。 富国強兵を目標にして、おう米に近づこうと国の仕組みを近代化させた。	○		・富国強兵に向けた政府は、どんな思いで改革をしたのかを考えられるようにする。 ○ 態①：資料を基に国づくりの視点で調べることができているかを見取り、できていない児童には、共有し見通しがもてるようにする。 【ワークシート、観察】 ・年表に出てくる言葉からこの時代の人物に関連付けて調べることができるようにする。 ・自分が調べた事を基に他者と考えを交流することで、調べていなかった社会的事象を捉えさせる。 知①：我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、資料を基に世の中の様子や人物の働きについて、先人の業績などを理解できるように声かけをする。【ワークシート】

	・明治維新への影響度を考えランキングをつけ直す。 ・振り返りをする。			・インフルエンサーチャートを使用して影響度を視覚化していく。 ・「ふり返りのたね」を用いて振り返りを行う。
4	・渋沢栄一や福沢諭吉に関する資料から、本時の問いを見出す。 強い国づくりに向けて日本国民の生活や思いはどのように変わっていったのだろう。 ・年表を基に社会的事象について捉える。 ・資料を基に国民の生活や取り組みについて調べてまとめる。 ・調べた事を人物の視点で誰が、どんな影響を与えたのか考える。 ・調べた事を根拠に他者と考えを比較し、社会的事象を関連付ける。 ・本時のまとめをする。 おう米に近づこうとする人々の行動が文明開化として現れた。 ・明治維新への影響度を考えランキングをつけ直す。 ・振り返りをする。	◎	○	・富国強兵に向けた政府の考えに対して当時の人々はどんな思いや行動をしたのか考えられるようにする。 思①：年表などを基に社会的事象について資料で調べ、改革や政治の仕組みを考え、関連付けた総合したりして適切に表現している。 【ワークシート、観察】 ・年表に出てくる言葉からこの時代の人物に関連付けて調べることができるようにする。 ・自分が調べた事を基に他者と考えを交流することで、調べていなかった社会的事象を捉えさせる 知②：調べたことを表や文にまとめ、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めた人々の生活や思いについて理解できるように声かけをする。 【ワークシート、観察】 ・インフルエンサーチャートを使用して影響度を視覚化していく。 ・「ふり返りのたね」を用いて振り返りを行う。
5	・国会議事堂の3人の銅像の資料から本時の問いを見出す。 国会に置かれている銅像は、なぜこの3人なのだろう。 ・自由民権運動の資料から人々の思いについて共有する。 ・西南戦争や自由民権運動に関する資料を基に、国民の言論で主張する世の中への変化を捉える。 ・調べた事を根拠に他者と考えを比較し、社会的事象を関連付ける。 ・大日本国憲法について確認し、明治政府の国づくりをつかむ。 この3人は自由民権運動の中心となり、国会開設や天皇中心の憲法制定に深く関わったから銅像になったから。 ・明治維新への影響度を考えランキングをつけ直す。 ・振り返りを書く。	○	◎	・修学旅行で行った国会議事堂を扱うことでこの時代と現代のつながりを考えられるようにする。 ・年表に出てくる言葉からこの時代の人物に関連付けて調べることができるようにする。 思②：年表などを基に社会的事象について資料で調べ、政治の仕組みや世の中の様子の変化を考え、関連付けた総合したりして適切に表現できるように声かけをする。 【ワークシート、観察】 ・自分が調べた事を基に他者と考えを交流することで、調べていなかった社会的事象を捉えさせる。 ◎ 態①：学習してきたことを基に、我が国の歴史や伝統を大切にする心情を持ち、歴史から学んだことをどのように生かしていくかなど国家及び社会の発展を考えようとしている。 【ワークシート、観察】 ・インフルエンサーチャートを使用して影響度を視覚化していく。 ・「ふり返りのたね」を用いて振り返りを行う。

3	6 本 時	1 単元を通して学んだ社会的事象について確認する。 ・年表を基にこの時代の流れを振り返る。 2 本時の問いを確認する。 単元の学習問題 だれのどんな思いが日本を変えたのだろう。 ～明治維新の時期に活やくしたインフルエンサーはだれだ？ 3 近代国家に向けて影響の大きかった人物についての自分の考えをまとめる。 4 影響度の表やデジタルメモを基にワークシートに自分の考えをまとめる。 5 影響度についての自分の考えを他者と共有する。（グループ） ・他者の考えを自分の考えと比較しながら聞く。 6 全体で問いに対する考えを共有する。（全体） 7 単元のまとめをする。 日本を近代的な国にしようという多くの人の思いや行動が日本を変えた。 8 単元の振り返りをする。			・前時までの学習の蓄積を基に本時の学習で単元の問いへの考えをまとめる時間であると確認する。 ・単元最初に決めた学習の問いを再度確認し、明治時代の大きな変化について考えを深められるようにする。 ・インフルエンサーチャートとデジタルメモを基に自分の考えがまとめられるようにする。 思②：明治時代の世の中の様子や人物の働きを関連付けたり総合したりして、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の変化を、明治維新への影響度の視点から、多角的に考察し適切に表現している。 【ワークシート、観察】 ・他者に考えを伝えたり聞いたりして共有する時間を設ける。 ・1人の人物だけに留まらず、この時代の国全体が近代化に向けて動いていたことを捉えられるようにする。 ・児童の発言を基に、まとめができるように児童の発言をつなげる。 知②：調べたことを、表や文などにまとめ、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。 【ワークシート】 ・単元を通して蓄積した振り返りを基に書けるように助言する。
---	-------------	--	--	--	--

社会ワークシート① 単元「明治の国づくりを進めた人々」

6年 組 番 名前（ ）

なぜ短い期間にこんな大きな変化があったのだろう。

○2枚の資料から変化について考えよう（比較してみよう）

⑦江戸時代から明治時代で変わったのは○○○！！

○変化の【 】は何だろう??

まとめ

○単元の学習問題

社会ワークシート② 単元「明治の国づくりを進めた人々」

調 この時代のインフルエンサーはだれだ？

年	主な出来事
1853	うらがにらいこうし、かいこくをもとめる。 ペリーが浦賀に来航し、開国を求める。●
1854	にちべいわしんじょうやく 日米和親条約が結ばれ、下田と箱館（函館）を開港する。●
1855	江戸に安政の大地震が起こる。●
1856	アメリカ総領事ハリスが下田に着任する。●
1857	ハリスが江戸城で将軍・徳川家定に会う。●
1858	にちべいしゅうこうつうしょうじょうやく 日米修好通商条約など、五カ国との条約を結ぶ。● 安政の大獄が始まる。●
1859	横浜、長崎、箱館（函館）で貿易を始める。●
1860	い い なお すけ 大老の井伊直弼が桜田門外で暗殺される。●
1861	ロシア軍艦が対馬を占領する事件が起こる。●
1862	しまづひさみつ 島津久光の行列でイギリス人が殺傷される生麦事件が起こる。●
1863	そんのうじょうい 尊皇攘夷派の公家が京都から追い出される八月十八日の政変が起こる。● さつえいせんそう 薩英戦争。●
1864	長州藩が京都で戦う禁門の変。● しこくれんごうかんたい 四国連合艦隊が下関を砲撃する。●
1865	幕府がフランスなどから軍事支援を受け始める。●
1866	さつまはん 薩摩藩と長州藩が同盟を結び（薩長同盟）、倒幕へ向かう。●
1867	よしのぶ たいせいほうかん 徳川慶喜が朝廷に大政奉還をする。● 王政復古の号令が出される。●
1868	ぼしんせんそう 戊辰戦争が始まり、新政府軍が旧幕府軍を破る。● ごかじょう ごせいもん 五箇条の御誓文を出す。明治に改元。●

☆年表と人物と関連付けましょう。

⑦年表の・を人物に結び付けて考えてみましょう。

インフルエンサーチャートに入れる言葉を考えて調べましょう。

まとめ

社会ワークシート③ 単元「明治の国づくりを進めた人々」

調 政府はどんな事に取り組んだ？（人物との関係は？）

年	主な出来事
1867	とくがわよしのぶ ちょうてい たいせいほうかん 徳川慶喜が朝廷に大政奉還をする。 おうせいふっこ だいごうれい 王政復古の号令が出される。
1868	ぼしんせんそう しんせいふぐん きゅうばくふぐん やぶる 戊辰戦争が始まり、新政府軍が旧幕府軍を破る。 ご かじょう ごせいもん めいじ かいげん 五箇条の御誓文を出す。明治に改元。
1869	ぼしんせんそう はんせきほうかん 戊辰戦争が終わり、版籍奉還を行う。 え ぞ ち ほっかいどう 蝦夷地を北海道と改める。
1870	みょうじ 平民に苗字使用を許可する。
1871	はいはんちけん はいし 廃藩置県で、藩を廃止して県を置く。 いわくらしせつだん おうべい 岩倉使節団が欧米へ出発する。
1872	とみおかせいしじょう 富岡製糸場が開業する。（殖産興業） がくせい 学制を定める。
1873	ちょうへいれい へいえき 徴兵令を出し、男子に兵役を義務づける。 ち そ かい せい 地租改正を始める。

☆年表と人物と関連付けましょう。

⑦年表の出来事を人物に結び付けてみましょう。

☆キーワード

--	--	--	--

 に向けて…

—————（インフルエンサー）—————

まとめ

--

社会ワークシート④ 単元「明治の国づくりを進めた人々」

--

⑦ 国民や文化の動きについて調べよう。

年	主な出来事
1868	() が流行する。
1869	東京ー横浜に () が始まる。
1870	() が発行される。 人力車の営業 えいぎょう が始まる。
1871	() が始まる。 法令により () が改められる。 岩倉使節団に () も同行する。
1872	() が定められる。 鉄道が開通する。ガス灯が使われる。 太陽暦 たいようれき を取り入れる。
1876	() が休日になる。
1877	銀座に () の町なみが完成する。
1890	電話が開通する。

<その他 調べたこと>

☆年表と人物と関連付けましょう。

⑦年表の出来事を人物に結び付けてみましょう。

☆キーワード

--	--	--	--

—————（インフルエンサー）—————

まとめ

社会ワークシート⑤ 単元「明治の国づくりを進めた人々」



私の名前は【 】です。

1898年に板垣退助さんと日本初の【 】を作り
ました。これにより、国民の意見を反映した政治を行う準備をし
て、1890年に第1回目となる【 】を開きました。



私の名前は【 】です。

国民の意見を聞いて、政治に生かすように【 】を開く
べきだと主張しました。なので、私は【 】の
中心でした。



私の名前は【 】です。

政府の中心的存在でした。【 】から憲法を学んでき
たことを生かし、日本の初代【 】になりました。
国の主権は天皇とする【 】を作りました。

まとめ

社会ワークシート⑥ 単元「明治の国づくりを進めた人々」

だれのどんな思いが日本を変えたのだろう。

～明治維新の時期のインフルエンサーはだれだ？～

◎自分の考え

【 】

◎理由（どうしてそう思った？）

【友だちの意見】

○単元のまとめ